

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名 ぎふスポーツフェア開催費負担金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域スポーツ課 スポーツ交流係 電話番号：058-272-1111(内2618)

E-mail：c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 12,000 千円 (前年度予算額： 12,000 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	12,000	0	0	0	0	0	0	0	12,000
要求額	12,000	0	0	0	0	0	0	0	12,000
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

本県は「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」後のスポーツ推進スローガンを『「スポーツ立県・ぎふ」の実現』とし、競技スポーツや地域スポーツの推進、スポーツによる地域振興に取り組んでいる。本スポーツフェアは、県民の誰もが気軽に、スポーツを「する」「観る」「支える」活動に参加するための機会を提供する重要なイベントと位置付け、今後も実施していく予定である。

(2) 事業内容

プロ野球の公式戦やJ3のリーグ戦を始め、高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン、カンガルーカップ国際女子オープンテニス等、魅力的な約50のイベントを実施していく。

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県では、「スポーツ立県・ぎふ」の実現のため、競技スポーツや地域スポーツの推進、スポーツによる地域振興を積極的に進めており、スポーツフェアは春の一大イベントとして定着してきている。県での費用負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	12,000	スポーツフェア実行委員会への負担金
合計	12,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県清流の国スポーツ振興条例第9条
清流の国ぎふスポーツ推進計画

(2) 事業主体及びその妥当性

ぎふスポーツフェア実行委員会へ負担金を拠出
(構成団体：岐阜県、岐阜県教育委員会、岐阜市、岐阜県スポーツ協会、
岐阜県レクリエーション協会 他)

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県民が興味を持って、見たり応援したり参加できるイベントを数多く提供し、スポーツ実施率の向上を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (一)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①スポーツ実施率	—	46.2%	65.0%	65.0%	65.0%	71.1%
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症に伴い、多くの競技会は中止となったが、開催により県民のスポーツに携わる機会を提供したことで、本県のスポーツ振興に寄与することができた。
令和 3 年度	令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けつつも、新しい開催方式（高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソンのオンライン開催等）を取り入れながら開催したことにより、県民に対しスポーツに携わる機会を提供し、本県のスポーツ振興に寄与することができた。
	指標① 目標：65.0% 実績：46.2% 達成率：71.1%
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で全国レベルの競技大会をはじめ、多くのスポーツイベントが中止となっており、今後、本県選手の競技力向上及びスポーツの振興を継続的に行うためにも、スポーツフェアの開催は必要である。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>「スポーツ王国・ぎふ」づくりを積極的に推進するために1989年に開催して以来、令和4年度で34回を数え、県民の中にも春恒例のスポーツイベントとして位置づいてきている。</p>
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価) 1	<p>実行委員会形式をとっており、岐阜県、岐阜県教育委員会、岐阜市、岐阜市教育委員会を始め、各スポーツ団体から構成され、適切な運営が図られていると考える。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 カンガルーカップ国際女子オープンテニスは、県内における唯一の国際大会である。平成22年度は会場の長良川テニスプラザの17面がハードコートに改修され世界基準の会場となり、まさしく世界につながる大会として位置づくものとなった。今後も(株)西濃運輸がオフィシャルスポンサーを継続するよう、観客の動員も含め、魅力ある大会にしていく必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 企業協賛は現状の企業にとどまらず、新規開拓して、この大会をより一層充実した内容にして開催する必要がある、トップアスリートを身近に見ることができるイベントとしてより充実させていく。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	